

ノロウイルスに要注意!

ノロウイルスに感染した調理従事者を介した食中毒事例が多く見受けられます。

ノロウイルスに感染しても、嘔吐、下痢などの症状が出ない場合もあるので注意が必要です。

ノロウイルスは、1年をとおして食中毒の原因となるウイルスで、特に、冬場の食中毒の主な原因となります。

◎ノロウイルスの主な症状



- 潜伏期間は、通常 24 時間～ 48 時間。
- 主な症状は、吐き気、嘔吐、下痢、発熱など。
- 2～3日で回復します。
- 高齢者や幼児など抵抗力の弱い人は重症化することもあります。
- 感染しても症状が出ない人がいます。

◎ノロウイルスの特徴

- 感染力が非常に強く、集団生活を行う場所では感染が拡がりやすいです。
- 食品中では増殖せず、人の腸管内でのみ増殖します。
- 少量(10～100個)のウイルスでも感染することがあります。
- 発症者のふん便中には、多くの場合、1gあたり10億個以上のウイルスが排出され、吐物中には、1万～1億個程度のウイルスが排出されます。
- 感染しても症状が出ない人のふん便中にも大量のウイルスが排出されます。
- 症状は数日で治まりますが、回復した後も1週間から1ヶ月程度ふん便中にウイルスが排出されると言われています。
- アルコールや逆性石けんの消毒効果は期待できません。

